

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームさくら荘

作成日 平成29年11月1日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	意欲を持って働き、自らキャリアアップを目指す職場環境作り。	一人ひとり介護人生を生きるうえで、長期の視点も考慮し、目標を設定する。	自己啓発シートを活用し、面談で目標を確認し意識改革を働きかける。職歴に応じた外部研修への参加を促す。	平成29年度
2	33 34	高齢化、重度化に伴い、ご利用者の健康管理や疾患治療、緊急対応等医療に対する課題が大きくなっている。	訪問看護ステーション、医療機関、ご家族との連携や協力度体制強化し、スタッフの意識を高めていく。	事例を揚げ、勉強会やケア会議、家族との面談の意向をしっかりとスタッフが共有し実践できるように話し合いをしていく。	平成29年度
3	26	入居者毎にカンファレンスを、年4回実施し介護計画に生かしているが、ご家族の意見を更に反映させたい。	介護計画書の評価や見直しを状況に合わせて行う。	ご家族の面会時に管理者や、スタッフが積極的に意見を伺う。その意見を計画やケアに反映させる。	平成29年度
4	18	入居者の高齢化、重度化に伴い、レクリエーションのあり方を見直す必要がある。	入居者の体の動きの多い日々を目標にし、レクリエーションの中に車いすでの足漕ぎ運動、歩行が少しでも出来る方方は介助歩行、歩行器歩行、立ち上がり練習など行う。広い園庭も有効活用する。	少しずつ定着し毎日行っている。ただ本人の嫌がる時もあるので、体調を見ながら声掛けの工夫をしていく。園庭での昼食会・午後のお茶飲み、レクリエーション等を行う。	平成29年度
5	4	運営推進会議への、外部委員の参加が少ない。	異なった視点での、委員の選任を検討する。	近所の方や、交番や消防署などにも参加依頼をしていく。	平成29年度